

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度川辺川現地水理模型実験業務
業 務 概 要	プロポーザル方式（技術提案簡素化型） 水理模型製作、水理模型実験 等
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長 齋藤 正徳 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬3317
契 約 年 月 日	令和 5年 6月19日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	65,989,000円（税込み）
予 定 価 格	65,989,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	熊本県球磨郡五木村
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 6月20日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 2月29日
備 考	入札情報サービス（PPI） ( <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和5年度川辺川現地水理模型実験業務
2. 履行場所 熊本県球磨郡五木村
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名 2-4-12 CTI 福岡ビル  
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社  
電 話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、川辺川・五木小川の河道及び洪水調節地内の水理模型実験施設を製作し、流水型ダム水理模型実験を踏まえた湛水による環境影響の確認及び対策工等の検討を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備	1式
現地踏査	1式
実験計画作成及び設計精査	1式
水理模型製作	1式
水理模型実験	1式
土砂・流木対策検討	1式
説明資料作成等	1式
報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」、「実施手順」における「目的、条件、内容の理解度」、「実施フローの工夫」、「工程計画の妥当性」が記載されていること、及び評価テーマの「川辺川の流水型ダム水理模型実験を踏まえた湛水による環境影響の確認及び対策工の検討を行うにあたっての留意点について」に対する技術提案について「的確性」「実現性」が総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川辺川ダム砂防事務所 調査課長